

《のぞいてみよう》
鳥たちの世界

初心者におすすめの季節

“冬の野鳥観察会”開催

国営ひたち海浜公園では1月26日（日）と2月23日（日）に“冬の野鳥観察会”を行います。木々が落葉し、見通しの良い冬は野鳥を観察する絶好の機会。双眼鏡を通して、色鮮やかな鳥たちの、はっとするような仕草や表情に出会えます。当日は、当公園の野鳥に詳しい講師が園内をご案内。双眼鏡の無料貸出しもあり、はじめての方でも安心してご参加いただけます。



この季節に観察できる野鳥（ジョウビタキ） 撮影/2018年2月21日

◆ “冬の観察会”で見られる野鳥

当公園では、メジロやホオジロなどの身近な野鳥をはじめ、渡り鳥など、これまでに約100種が記録されています。冬の観察会では、通年見られる留鳥に加え、越冬のために北国から渡来する“冬鳥”も見ることができ、おなかの橙色がきれいな「ジョウビタキ」や、松林で多く見られる「ビンズイ」など、20～30種を観察することができます。

■日時/1月26日(日)、2月23日(日) 9:30～12:00 ※雨天中止
■定員/各日20名 ※当日受付(西口ゲート前 集合) ■参加費/無料 ■協力/横須賀 建志



昨年の開催風景 撮影/2019年1月19日

◆いつでも・どこでもが野鳥観察の魅力

野鳥は四季を通じて身近に暮らしており、手軽に観察を楽しむことができるのが、野鳥観察の魅力です。また、からだの色や模様が種によって千差万別で、雌雄・成長過程・季節によって体色や羽毛が変化する野鳥も多く、これらを観察することも楽しみの一つです。

◆聴いて楽しむ野鳥観察

野鳥観察には、鳴き声を聞き分ける楽しみもあります。鳴き声には、主にオスが繁殖期に出す美しい声「さえずり」と、季節に関わらず聞かれる「地鳴き」があり、求愛や固体同士の情報交換の意味があるといわれています。



ビンズイ 撮影/2019年1月5日